



イマジン
ロータリー

2022～2023年度

滝川ロータリークラブ

会長 藤井 謙和

- 例会日：毎週木曜 PM12:30より
- 例会場：ホテル三浦華園
- 住 所：滝川市花月町1-2-26
- 電 話：(0125)-22-3344
- F A X：(0125)-24-2755
- メール：takikawarc@gmail.com
- WebSite：www.rotary.gr.jp

第3318回 例会報告 令和4年11月17日 (木)

会長挨拶



冬将軍が到来し滝川も初雪が降り、本格的な冬を迎える時期となりました。雪が積もってなくても路面が凍結している場合がございますので車両の運転には十分お気を付け下さい。さて、今日は北海道日本ハムファイターズよりゲストをお迎えし、ファイターズの現状や選手の育成方法について卓話を頂戴致します。さらには、来年開業しますエスコンフィールド北海道についてもお話頂けるということなので、永年野球に携わらせて頂いている者としては、とても楽しみに期待しております。

幹事報告



1. 赤平RCより会報が届いております。深川RCより例会案内が届いております。留萌RCより例会プログラムが届いております。
2. 12月1日の例会は次年度役員・理事の指名、ご承認を頂く年次総会です。冒頭、故笹見会員の追悼式を行います。

前回のプログラム (2)

(右の続き)しかしながら、大谷選手はその事は全く意に介さず、高いレベルで野球をしたい、MLBに行けるならすぐに行きたいと申し出がありました。年俸の事を全く考えていない訳ではないと思いますが、それを遥かに超越した好奇心と向上心、世界の選手になるんだという強い意志を感じました。この様なレベルの選択を迫られる事はなかなかありませんが、勉強でもスポーツでも習い事でもどんな事でも構いませんが親として子どもが自然と好奇心の持てる分野を探してあげられるか、どうせやるのならもっと高いレベルでやってみたいという向上心を持たせる事が出来るかがキーポイントだと思います。親を含めた大人が細かい知識や技術を子どもに無理矢理教え育成する、教育するのではなく、好奇心と向上心を持たせられる環境を整備するだけで十分だと思います。ファイターズでも二軍の監督やコーチは結構変わりますが、この二つを選手達に植え付けられる育成世代のスタッフが優秀だと考えています。

前回のプログラム [講師卓話]
- 異色の経歴を誇るフロントマンの育成手腕 -
【青少年奉仕委員会担当例会】



北海道日本ハム
ファイターズ GM補佐
遠藤 良平 様
私が感じた大谷翔平選手の生き方を通して青少年の育成や成長していくためには何が必要なのかをお話させていただきます。大谷選手自身が持っている潜在能力や資質、体の大きさ等は個々の物がありますが、その中で皆が参考に出来る部分は

何かというと、人が成長するために大切な事があります。それは、強い好奇心と向上心を持つ事です。大谷選手は余り自分の考えを話すタイプではありませんが、根底にある強い意志を感じました。日本球界とアメリカ球界では、野球のレベルが違いますし、解りやすい数字で言えば年俸もかなり違います。大谷選手の年俸は一年目1,500万円で五年目には3億円になりました。MLBに移籍する時に25歳以下の選手は年俸上限6,000万円という新規約が出来ましたが、一年待てば該当しないため50億円ぐらいの契約が取れる筈でした。(左に続く)

ニコニコBOX報告 (敬称略)

藤井謙和・飯島 望・石黒安雅・猪巻弘行・入井浩樹
鎌仲政光・熊谷美由紀・桜井寿紀・柴田久之・高橋賢司
高山訓正・星野秀人・細田徳人・柳 清二・渡辺浩司

編集/クラブ会報委員会 発行日：令和4年11月30日

出席報告 11月17日

会員数	病欠	免除	出席	欠席	出席率
89名	3名	6名	52名	37名	62%

- メイクアップ：入井会員 (11/11苫小牧RC例会 11/14ガバナー事務所オリエンテーション) 桜井会員・高橋会員・田中元彦会員・田端会員 中島会員・向井会員・川口会員 (11/11冬の交通安全立哨)
- ゲスト：遠藤良平 様 (株式会社 北海道日本ハムファイターズ チーム統轄本部GM補佐兼ベースボール・オペレーション部 部長) 佐藤 拓 様 (株式会社 ファイターズ スポーツ&エンターテイメント事業統轄本部 コーポレート部 部長)